



第46期決算説明資料

第46期（平成21年3月期）

株式会社 ヤマックス

平成21年7月

JASDAQ



当社の経営方針

➤ 経営理念

人と環境の最適な調和を提唱し、豊かな社会の発展に貢献します。

➤ 経営ビジョン

快適な生活空間を提供するため、高度な技術力で未来へ限りなく挑戦します。

英知を結集し、時代のニーズに「ぴったり」合う、より優れた商品とサービスを提案します。

人を育て、人がいきいきと働ける人間尊重の企業をめざします。

➤ 経営方針

- 一、商品の開発を通して社会に貢献する経営
- 一、社内標準化及び品質管理を推進する経営
- 一、あらゆる時代に対応する経営
- 一、高能力、高収益、高所得を追及する経営
- 一、人材開発を基本とする経営



当社グループの事業紹介

▶ **土木用セメント製品事業**

土木用コンクリート製品（道路用製品、下水道用製品、景観用製品等）の製造・販売、付随する商品・資材の販売及び施工を行っております。

▶ **建築用セメント製品事業**

建築用コンクリート製品（PCカーテンウォール、住宅用PC板等）の製造・販売、付随する商品・資材の販売及び施工を行っております。

▶ **その他の事業**

木造住宅等の施工販売、不動産の販売及び宅地の開発などの不動産関連事業のほか、保険代理業及び化粧品の販売などのサービス事業を行っております。

中期経営計画の骨子

- ▶ 当社グループは、急激な回復が見込めないと予想される経営環境に対し、業績の安定化及び中長期的な成長に向けて、平成18年度より3ヶ年間の中期経営計画を策定し、推進してまいりました。

(当計画の重点方針)

基幹事業である土木用・建築用セメント製品事業を中心に、営業力の再構築による収益基盤の強化に努めるとともに、内部経営体制の充実および組織力の強化を図り、徹底した利益重視型経営への抜本的事業改革を行うものであります。

平成21年3月期 決算概要



平成21年3月期

営業の概況

当期におきましては、最重要課題として掲げている原材料価格の高騰への対処として、販売価格への転嫁に取り組むとともに、全社改革をテーマとした中期経営計画を推進してまいりました。

この結果、連結売上高は129億5千1百万円（前年同期に比べ9億1千5百万円の減少）、連結営業利益は4億2千2百万円（前年同期に比べ2億3千6百万円の減少）、連結経常利益は1億7千2百万円（前年同期に比べ2億3百万円の減少）、連結純利益は3億1千7百万円（前年同期に比べ1千3百万円の増加）となりました。

平成21年3月期

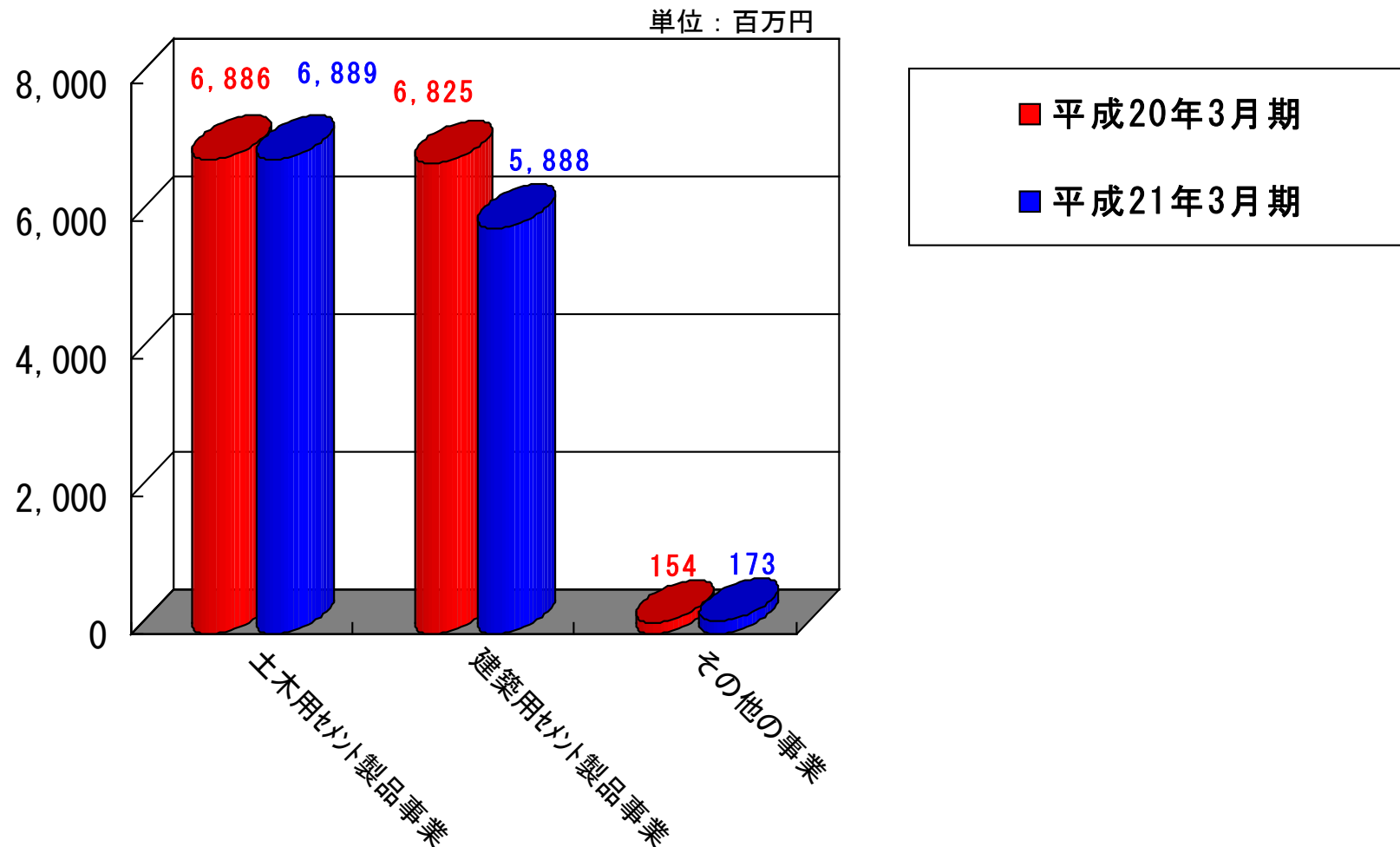
連結損益計算書

(単位：百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増 減
売上高	13,866	12,951	△ 915
営業利益	659	422	△ 236
経常利益	376	172	△ 203
当期純利益	304	317	13

平成21年3月期

セグメント別売上高



平成19年3月期～平成21年3月期

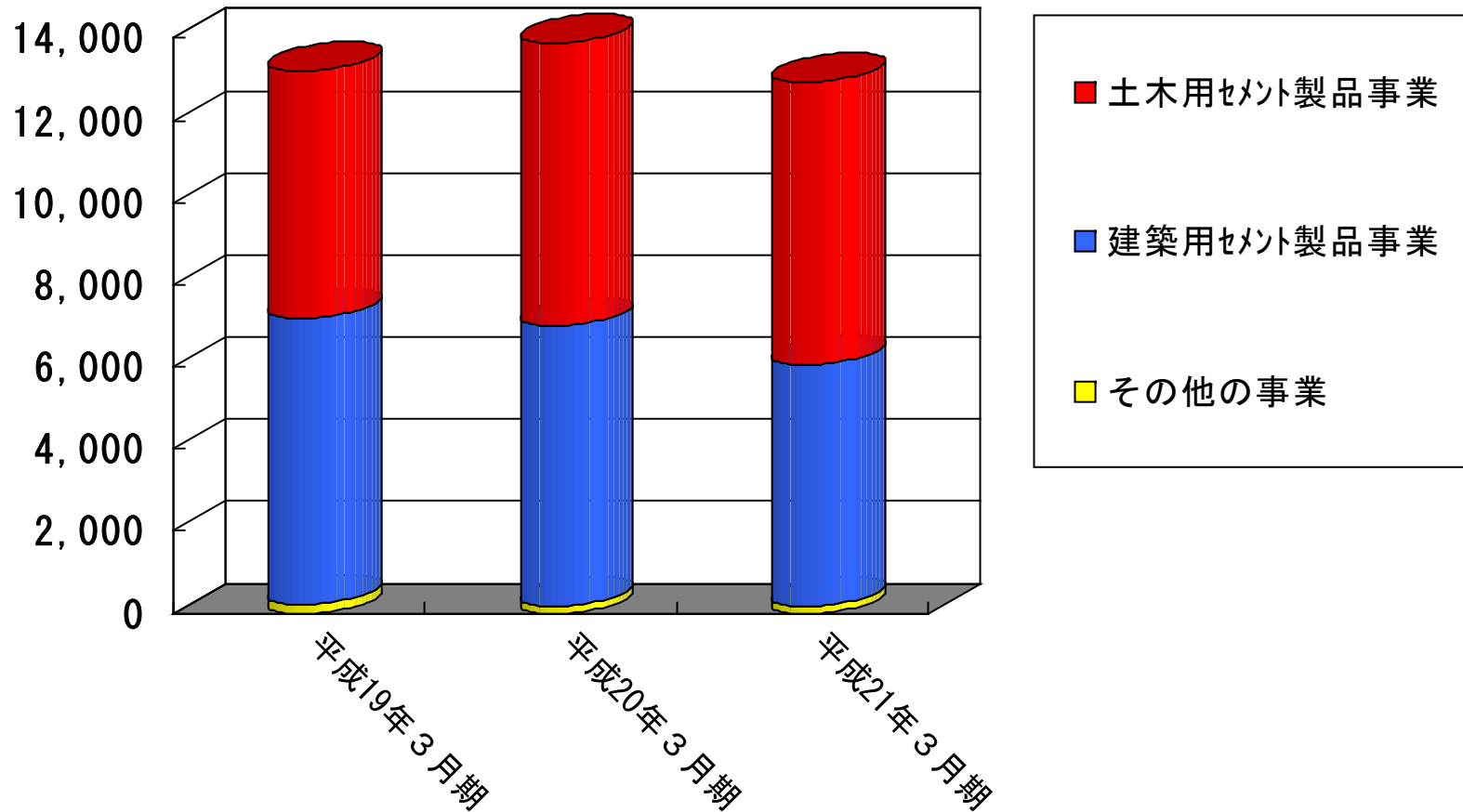
売上高の推移（セグメント別）

（単位：百万円）

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
土木用セメント製品事業	6,033	6,886	6,889
建築用セメント製品事業	6,976	6,825	5,888
その他の事業	188	154	173
合計	13,198	13,866	12,951

平成19年3月期～平成21年3月期 売上高の推移（グラフ）

単位：百万円



平成21年3月期

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増 減
流動資産	6,181	5,983	△ 198
固定資産	5,918	5,864	△ 53
資産合計	12,099	11,848	△ 251
流動負債	8,452	6,521	△ 1,930
固定負債	1,732	3,157	1,425
負債合計	10,185	9,679	△ 505
純資産合計	1,914	2,169	254

平成21年3月期

連結CF計算書

(単位：百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増減
営業活動によるCF	163	414	250
投資活動によるCF	△ 209	△ 83	125
財務活動によるCF	△ 194	△ 350	△ 156
現金および現金同等物の増減額	△ 239	△ 20	219
現金および現金同等物期首残高	481	242	△ 239
現金および現金同等物期末残高	242	222	△ 20

平成22年3月期

通期予想



平成22年 3 月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	平成21年 3 月期実績	平成22年 3 月期予想
売上高	12,951	13,700
営業利益	422	510
経常利益	172	290
当期純利益	317	270

参考資料（単独業績・予想）



単独業績推移および予想

(単位：百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期	増 減	平成22年3月期予想
売上高	11,886	10,746	△ 1,140	11,000
営業利益	612	408	△ 203	480
経常利益	338	198	△ 140	250
当期純利益	268	61	△ 206	200



トピックス

従来の「現場打ち工法」から脱却！
超大型コンクリート二次製品を分割製造し、現場
まで運搬して組み立てる技術を確立！

コンクリート二次製品には、従来の現場打ち工法に比べて、「工期の大幅短縮」や「建設廃材の大幅削減」などの特性があり、超大型のコンクリート二次製品は、特にその効果を発揮します。

ヤマックスでは、その超大型のコンクリート二次製品として、「スーパーボックスカルバート」を中心に、豊富なバリエーションの大型ボックスカルバートを取り揃えており、これからもラインナップの充実を図ってまいります。

工場製品で高品質な「スーパーボックスカルバート」

工期
1/5
に短縮

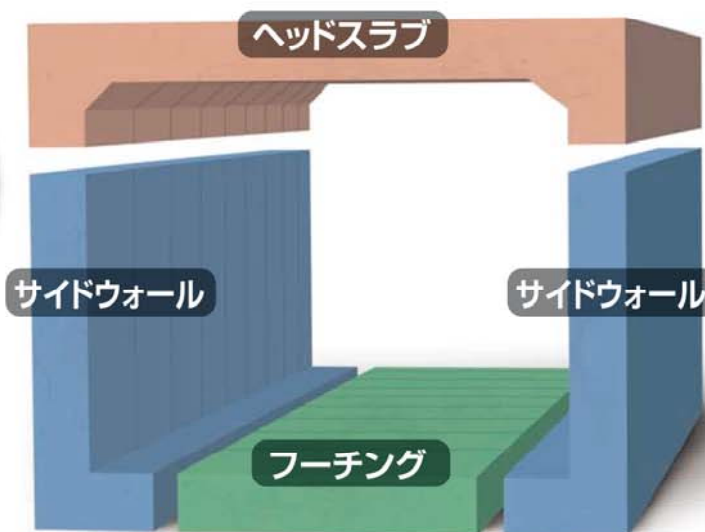
最大
13m
対応

1 工期の大幅短縮

スーパーボックスカルバートは従来現場打ちで行っていた煩雑な配筋作業、型枠の組み立て、撤去をプレキャスト部材での構築に置き換えたことで短時間での構築が可能となりました。

2 建設廃材の大幅な削減

ボックス本体が工場製品のため、施工現場の建設廃材を大幅に削減できます。そのため環境に優しいエコ工法といえます。



スーパーボックスカルバートの各部名称

従来の現場打ちボックスカルバート **42.0日**

枕梁工 基礎工 底版部 側壁・上スラブ

スーパーボックス
カルバート

底版部 本體工

8.5日

3 高い安全性、 熟練工の低減

従来の現場打ち工法等に比べ、足場での高所作業が少なく、安全に施工できます。また足場工、鉄筋工および型枠工等の熟練工の作業員数も大幅に低減できます。

4 PC鋼材緊張による 高い剛性

部材本体にPC鋼材を用いたPRC構造を採用し、ひび割れ制御が可能です。部材の連結もPC鋼材の緊張により高い剛性の構造体を形成できます。

5 現場打ちボックスに 近い自由度

100ミリピッチで内空幅13M、内空高9Mまでの超大型断面の構築も可能です。斜角対応は70度まで1度単位で対応できます。

研究開発

環境負荷をかけず、地震や天災にも強く、より簡略な施工を・・・
これらを可能とするコンクリート関連技術を、ヤマックスグループは
日々模索しています。

「溶融スラグ」を用いた 環境負荷低減型コンクリート製品

ヤマックスは、溶融スラグを細かく砕いた「細骨材」を利用したコンクリートの研究成果を各種学会で発表し、溶融スラグの有効利用について積極的に取り組んでいます。

JIS制定「一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材 JIS A5031, 2006.7.20」にともない、35N/mm²以下のJIS製品(無筋・鉄筋コンクリート製品)に適用可能となりました。



より手軽な補修・仕上げを・・・ 独自開発の補修剤「リホミックス」

リホミックス補修材は、コンクリートの補修、仕上げを目的に開発された特殊急硬化セメントモルタルで、ヤマックスの独自開発製品です。
水で練り上げるだけで簡単に使え、硬化までは適度な流動性があり、硬化開始と共に急速に強度が増します。リホミックスは補修用のCタイプ・Sタイプ、化粧用のMKタイプ・リホメイト、補修用粉体のFタイプがあります。



レベル2の地震動に耐える 「TSKJ工法」

TSKJ工法とは耐震性(T)、止水性(S)、可撓性-かとうせい-(K)に優れ、レベル2の地震動にも対応するコンクリートのジョイント(J)工法です。
地震・たわみに強く、水をシャットアウト。コンクリート同士を強力に接合します。

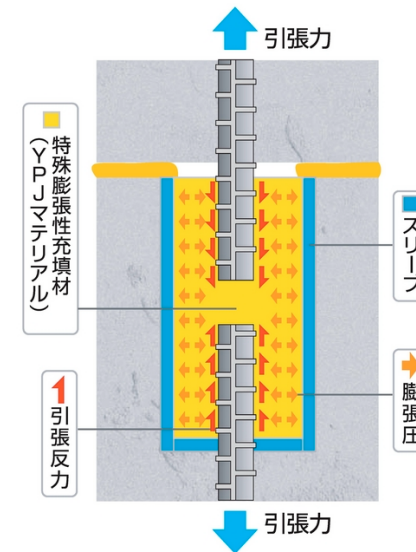
TSKJ工法は、国土交通省のNETIS(新技術情報システム)に登録されています。登録番号:KK-982297



大型製品の結合を実現した 「Y P J工法」

YPJ工法とは、3メートルを超える大型コンクリート製品を現場で組み立てる際に利用する継手工法です。土木学会「コンクリート標準示方書」規定の「A級継手」を満たした剛結合ジョイントのため、構造物の分割・結合を自由に設計することができます。経済性・規格の多様性に優れ、施工が早くコストの縮減につながります。

YPJ工法は、国土交通省のNETIS(新技術情報システム)に登録されています。登録番号:QS-020023



ホームページ

ヤマックスホームページ
リニューアルのお知らせ！

「あ、ここにも。ヤマックス」
をキャッチコピーに、当社ホーム
ページをリニューアルいたしました。IR
ニュースをはじめ、製品情報から事業活動などをご
紹介しております。

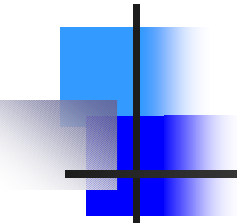
また、当社製品を皆様の身近に
感じて頂くために、スペシャル
フラッシュコンテンツも準備し
ておりますので、ぜひ一度ご体
験ください。

<http://www.yamax.co.jp>

あ、ここにも。
ヤマックス

あなたの暮らしに。あなたのそばに。





本資料に記載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて行っておりますので、今後の様々な要因の変化により、実際の業績とは異なる可能性があります。

本資料に関する
お問い合わせ

株式会社ヤマックス 管理本部 総務課

TEL : 096-381-6411

FAX : 096-383-1654

<http://www.yamax.co.jp/>

